

BJ変換JW/SFX

2018

マニュアル

ビージーソフト株式会社

ご注意

本マニュアルの内容を全部または一部を無断で記載することは禁止されています。
本マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
運用した結果についての影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
BricsCADはBricsys社の登録商標です。

BJ変換JW・SXF マニュアル 目次

1. BJ変換JW・SXFの起動	1
1.1. デスクトップアイコンからの起動.....	1
1.2. メニューから起動.....	1
1.3. 環境の作成	2
1.4. 使用CADの変更.....	2
2. BJ変換JW・SXFの使用方法	3
2.1. JWW/SXF→DWG.....	3
2.2. DWG→JWW・SXF	4
3. 手直し奉行との連携	6
3.1. jww 形式ファイルを .dwg に変換する操作例	6

<<このページは白紙です。>>

1.BJ 変換 JW・SXF の起動

BJ変換JW・SXFの起動方法について説明します。

1.1.デスクトップアイコンからの起動

デスクトップのアイコンをダブルクリックします。



1.2.メニューから起動

Windows10

[スタート]アイコン → すべてのアプリ → B → BJ-Soft → アルファテックランチャー を選択します。

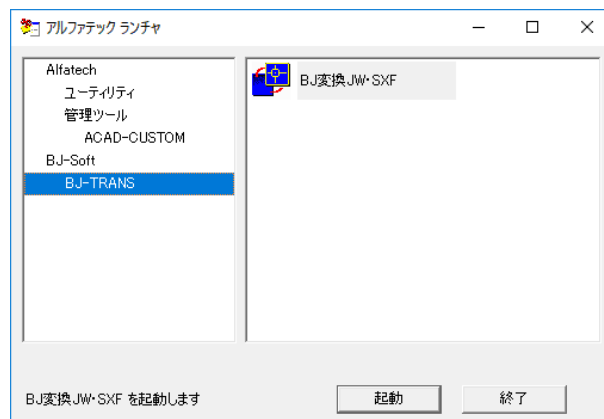
アルファテックランチャー

[左ペイン]

BJ-Soft

→ BJ-TRANS

を選択します。



[右ペイン]

BJ変換JW・SXF

を選択します。

[起動]をクリックします。

Windows8.1

[スタート]アイコン → アプリ→ BJ-Soft → アルファテックランチャー を選択します。

[左ペイン]でBJ-Soft → BJ-TRANS を選択し、[右ペイン]でBJ変換JW・SXFを選択します。

[起動]ボタンをクリックします。

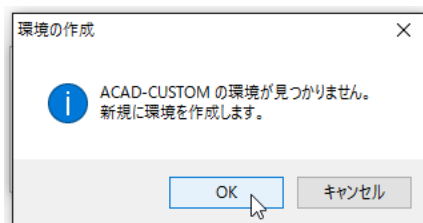
Windows7

[スタート]ボタン→ すべてのプログラム → BJ-Soft → BJ変換JW・SXF をクリックします。

1.3.環境の作成

初めてBJ変換JW・SXFを起動すると下記のメッセージが表示されます。

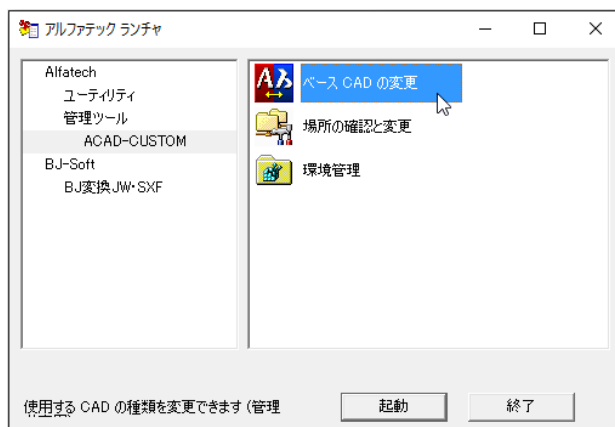
[OK]ボタンをクリックして起動してください。



1.4.使用 CAD の変更

例えばBricsCAD V16 とBricsCAD V17 が同じPCにインストールされている環境で、CADを選択したい場合、ベースCADの変更で選択変更することが可能です。

アルファテックランチャーから、[Alfatech]-[管理ツール]-[ACAD-CUSTOM]を選択します。右ペインで「ベースCADの変更」を選択し、[起動]ボタンをクリックします。



Windows7 の場合は、

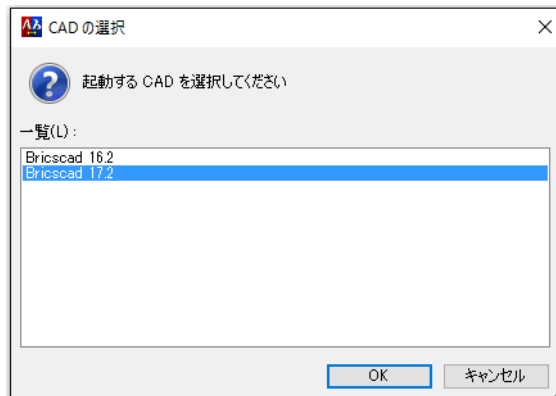
[スタート]ボタン→ すべてのプログラム → Alfatech→ 管理ツール→ ACAD-CUSTOM→ ベースCADの変更をクリックします。

CADの選択が表示されます。

インストールされているBJ変換JW・SXFのバージョンに対応しているCADが一覧表示されます。

起動するCADを選択し、[OK]をクリックします。

選択するCADが1 つしかない場合は、選択できないメッセージが表示されます。



2.BJ 変換 JW・SXF の使用方法

BJ変換JW・SXFを起動すると、BricsCADが起動します。メニューにBJ変換/SXFが表示されます。



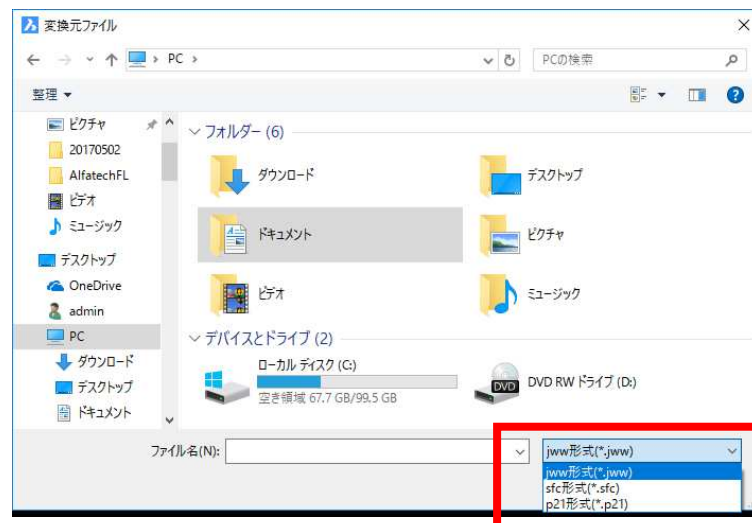
2.1.JWW/SXF→DWG

JWW形式(*.jww)、sfc形式(*.sfc)、p21 形式(*.p21)をdwgに変換します。

[BJ変換JW・SXF]-[JWW/SXF→DWG]を選択します。

「変換元ファイル」ダイアログが表示します。

[ファイルの種類] で変換元のファイル拡張子を選択します。



選択した拡張子のファイルが表示されますので変換対象の図面を選択して、[開く]をクリックします。

DWG に変換された図面が表示されます。

Ctrlキーを押しながらファイルをクリックすると複数ファイルを選択して一括変換できます。

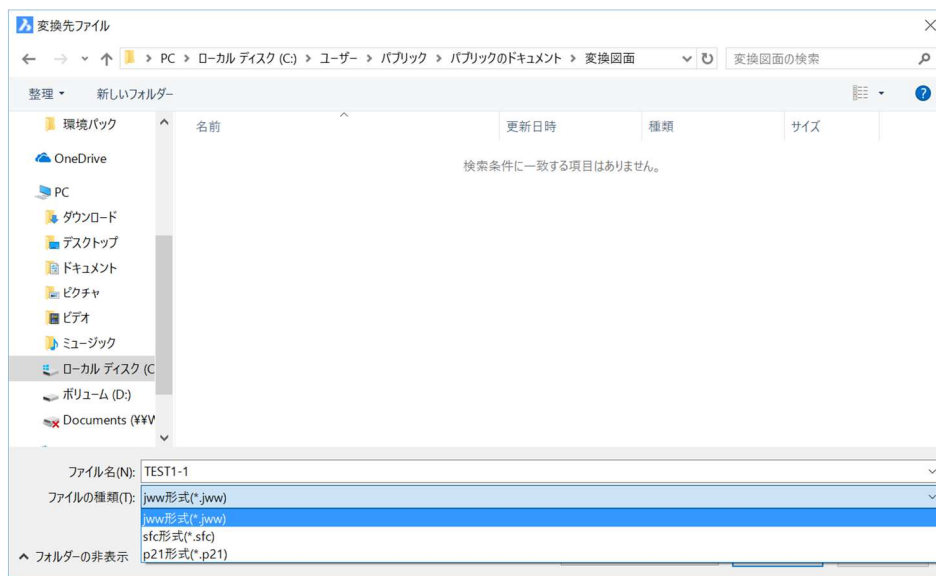
2.2.DWG→JWW・SXF

DWG 形式のデータを JWW 形式または SXF 形式に変換します。

1.[BJ変換JW・SXF]-[DWG→JWW・SXF] を選択します。

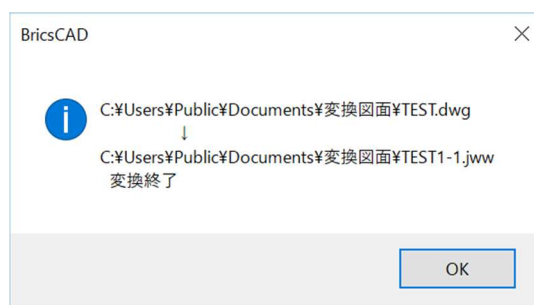
「変換先ファイル」ダイアログが表示されます。

2.保存する場所と[ファイルの種類]から変換後のファイルの拡張子を選択します。



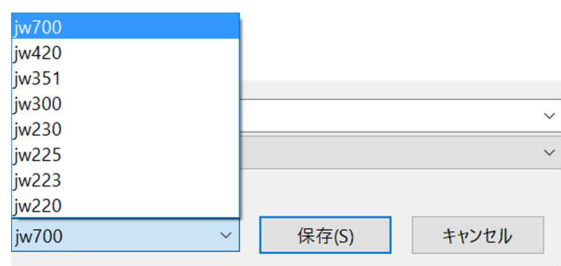
3.[保存]をクリックします。

4.変換終了のメッセージが表示されます。[OK] をクリックします。



※JWW形式の変換モードについて

[ファイルの種類]でJWWを選択した場合、[保存]をクリック後に変換モードダイアログが表示されます。



※ご注意※

ライセンスが認識できない場合、変換されず下記のダイアログが表示されます。この場合、ライセンス形式の設定にて、ライセンスのアクティベート(または体験版としてアクティベート)を実施してください。



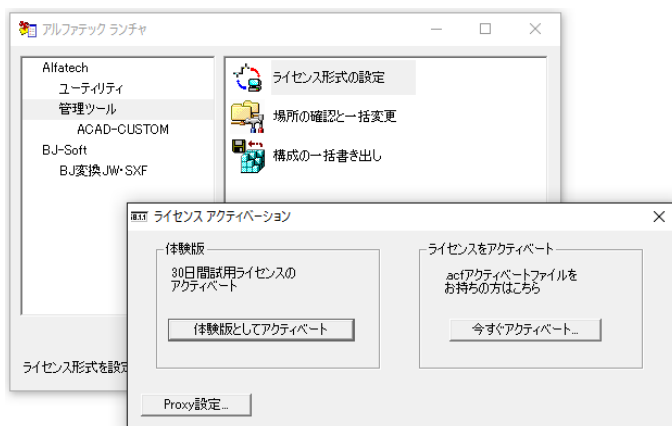
※ライセンスアクティベートの確認

Windows10、8.1/8 の場合はアルファテックランチャーから、[Alfatech]-[管理ツール]を選択します。右ペインで「ライセンス形式の設定」を選択し、[起動]ボタンをクリックします。

Windows7 の場合は、

[スタート]ボタン→ すべてのプログラム → Alfatech→ 管理ツール→ ライセンス形式の設定をクリックします。

下記のように、ライセンスアクティベーションダイアログでアクティベートボタンが表示されている場合は、ライセンスアクティベーションが行われていません。



ライセンスのアクティベート方法につきましては、ダウンロードされましたインストーラのDOCフォルダにありますBJ製品インストールガイドをご参照ください。

3.手直し奉行との連携

別売の「手直し奉行」と連携して、複数枚の図面を一括して変換処理することができます。

※「手直し奉行」は、連続処理用のテンプレートを使用して複数図面を一度に処理することができるユーティリティプログラムです。詳細については、弊社ホームページをご参照ください。

「手直し奉行」

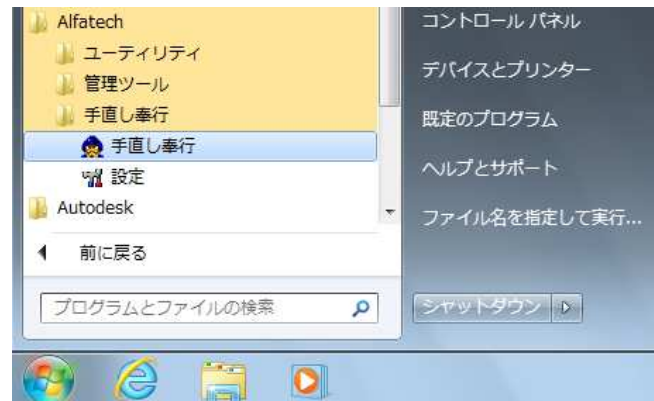
<http://www.bj-soft.jp/tools/tenaoshi/>

3.1.jww 形式ファイルを .dwg に変換する操作例

1.以下の手順で「手直し奉行」を起動します。

Windows7

[スタート]-[すべてのプログラム]-[Alfatech]-
[手直し奉行]-[手直し奉行] を選択します。



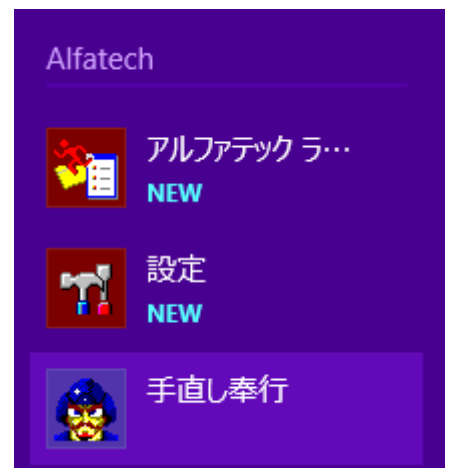
Windows8、8.1 の場合

スタートメニューから [Alfatech]-[手直し奉行] を選択します。

いずれも「手直し奉行（単体版）」の表示です。

ACAD-DENKI 版では表示が異なります。

デスクトップにアイコンが作成されている場合は、ショートカットアイコンから起動できます。



Windows10の場合

スタートメニューの すべてのプログラムから[A]-[Alfatech]-[手直し奉行] を選択します。

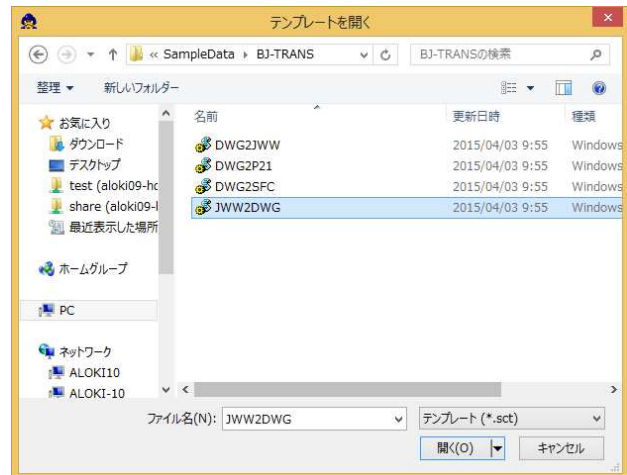
2.[ファイル]-[開く] をクリックし、「テンプレートを開く」ダイアログから連続処理用のテンプレートを指定します。

「BJ変換JW・SXF」専用の連続処理用テンプレートは、デフォルトでは下記の場合に保存されています。

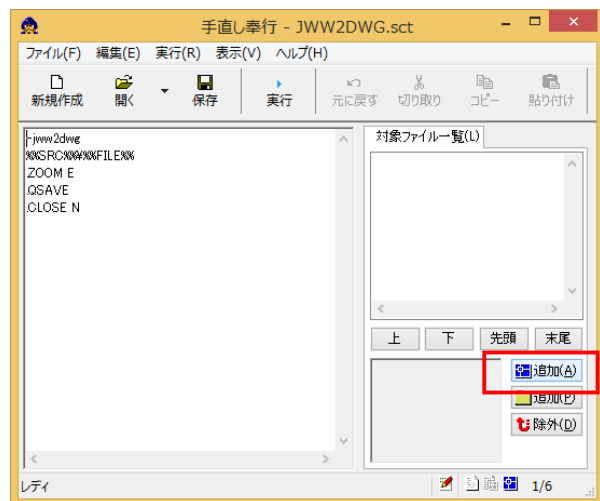
C:\Program Files\BJ-Soft\SampleData\BJ-TRANS

jww ファイルを .dwg に変換する場合は、テンプレートの「JWW2DWG」を選択します。

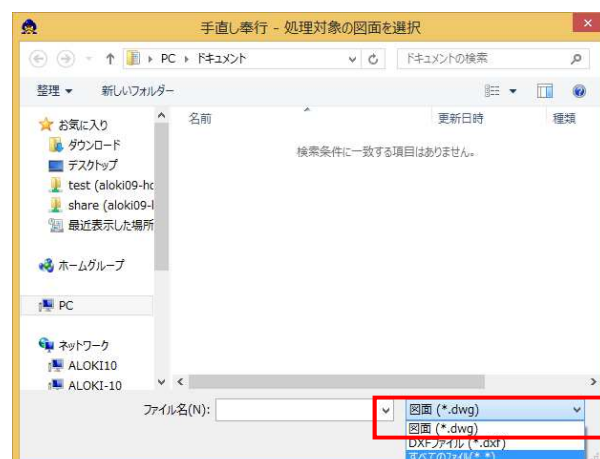
※ SXF (.p21、.sfc) のファイルを .dwg に変換する場合も、同じテンプレートを使用します。



3.変換対象のファイルを登録するため、[追加(A)] をクリックします。

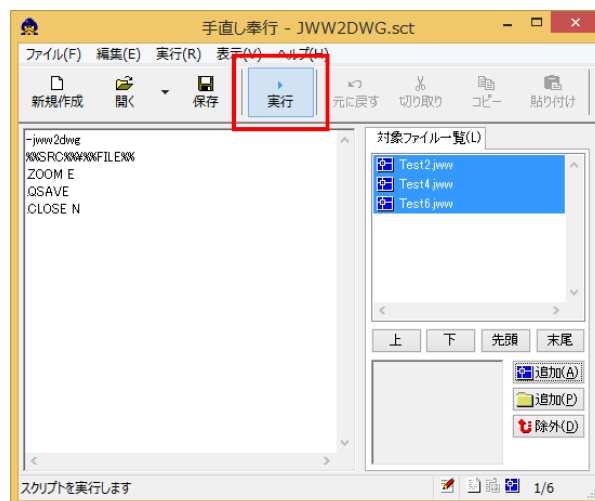


4.「処理対象の図面を選択」ダイアログで、ファイルの種類を [すべてのファイル (*.*)] に変更し、対象のファイルを選択して [開く] をクリックします。



5.変換するファイルを選択した後、[実行] をクリックして処理を開始します。

6.変換元の図面と同じ場所に、変換後の図面が保存されているか確認します。



※ 詳しい操作手順および設定は、手直し奉行のヘルプ等をご参照ください。

BJ変換JW・SXF2018 マニュアル

2017 年 6 月 第 1 版 発行

発行者 アルファテック株式会社
06-6300-0306(代表)
<http://www.alfatech.jp>
